



# しのだけ

～もっと踏み出す篠崎中～

江戸川区立篠崎中学校  
学校だより第2号  
令和6年5月1日

## 皆さんとともに・・・

日頃より、本校の教育活動への御理解と御協力について、心より感謝申し上げます。

前号では、紙面に限りがあり、十分なお話が出来なかったので、本号では、今年度の校長としての抱負というか、決意したいなお話が出来ればと思っています。

先日、と或る会の集まりで、「学校には課題が山積しており・・・との話がありました。

私自身も、そのような言葉を様々な場面で使うようになっていきます。

しかし、**山積させたのは、誰でもなく、私であって、一つ一つの課題にもっと本気で向かっていけば・・・と後悔するようになりました。**

ましてや、国が・・・、都が・・・、区が・・・などといって自らの責任を放棄するわけにはいきません。だからこそ、昨年度の「前へ踏み出す」から「もっと踏み出す」をスローガンを変え、今年一年で、進むだけ進めればと考えています。

一つ一つの課題は、私にとって、かなり大きく、アリさんがゾウさんを倒すようなもの。しかし、少しでもではなく、やり遂げなければと本気で向かう覚悟です。



人口構成が大きく変わる今、20××年問題などといった時代が到来する中で、子どもたちは、近未来の日本で、大きく揺れることになるでしょう。

その中で、**自他ともに「しあわせ」を実感できる世の中**を力強く生きねばなりません。

だからこそ、私は、アリさんの一人として、ゾウさんを倒すために、「今」から行動を起こさなければなりません。当然、私一人ではゾウさんは倒せません。老若男女、**少しでも多くの方々の賛同をいただき、行動を起こすこと**が私の努めかと思っています。そして、もし子どもたちが、「大人が行動を起こしている」と感じてくれれば、私も、胸を張って次のステージに移っていかうと思います。

校長として、課題解決に向けてお声掛けをさせていただいた全ての皆さん。

あきらめずに、流さずに、私とともに、一歩でも半歩でも、時代を開拓する姿を子どもたちに見せることに御協力いただければと思います。

また、私たちの課題は、単に、いじめや不登校といった負の課題解決に限っておらず、**日本、世界のトップリーダーを育てることも本校の大きな課題**であり、公立学校としての大きな課題です。



単なる一つの公立学校の校長ではありますが、残りわずかな時間を使い、少しでも多くの方々と手を組み、**何とんでも成し遂げようとする姿を子どもたちに感じさせたい一心**です。

遅ればせながら、すでにお会い、御協力いただいている方々、今後、未来に手を組ませていただく皆さんに改めて、お願い申し上げます、本年度の初めの挨拶とさせていただきます。



部活動名	大会名・種目・順位等
バドミントン部	令和6年度 第77回江戸川区総合体育祭 女子シングルス 第3位 女子ダブルス 第2位 令和6年度 江戸川区バドミントン春季大会 男子団体戦 第3位 女子団体戦 第3位
ソフトテニス部	第77回区民総合体育祭春季大会 ソフトテニス男子個人 第5位
英語科	令和5年度実用英語技能検定5級 満点賞

## 本校の取り組み

### 篠中チャンネル開設!!!

昨年度の学校評価に向けた子供や保護者からのアンケートで、「学校情報が少なすぎる」「学校が何をしようとしているのか分からない」などの御意見を多数いただきました。この課題を受けて、本校では、篠中チャンネル（動画配信）を開設しました。

編集時間を十分に取れないため、見づらい部分等、あるかとは思いますが、御理解いただき、お楽しみいただければ幸いです。

なお、当面の間は、全校朝礼での校長講話を中心に配信させていただきますが、ご要望等ありましたら、是非、御意見いただければ幸いです。



### 部活動のあたらな風

本校といたしましては、部活動の有効性を認め、多様な部活動の在り方を検討し、本年度の部活動を立ち上げました。

地域や様々な団体、大学とも連携を結び、総勢30名以上（令和6年5月1日現在）といった多くの皆さんの力を借りながら令和6年度の本校部活動をスタートできたことに心よりお礼申し上げます。御協力いただきました一人一人の皆さんの思いが子どもたちに届き、いつの日か大きな花を咲かせるものと信じております。

＜令和6年度 部活動指導員・外部指導員\* 導入部活（予定も含む）＞

○部活動指導員 柔道、陸上

○外部指導員（指導可能回数）

柔道（50回）、陸上（225回）、男子バスケ（225回）、女子バスケ（225回）

トレーニング（100回）、美術（80回）、英語（200回）、剣道（120回）

ボードゲーム（50回）、ダンス（50回）、ヨガ（50回）、手づくり（70回）

野球（225回）、バレーボール（100回）、卓球（225回）、吹奏楽（225回）



\* 部活動指導員は、学校教育法施行規則に基づき学校設置者が雇用する正規の職員で、部活動の顧問となることが可能です。外部指導者は、部活動指導員以外の指導者で、学校設置者との雇用関係によらず、学校外の指導者等との連携・協力関係のもと、部活動の指導に加わってもらう方を指します。

外部指導者の報酬の有無や条件、待遇の取扱いは、各学校設置者や学校の判断となります。